

科目名称	キャリアビジネス論				ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)	
英文科目名称	Career Business Theory				グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	(○)	
科目コード	534115	授業形態	講義	単位数	2				
教員氏名	柚木崎 千春		年次配当	2年次	後期	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
実務経験教員担当	(有)・無		アクティブラーニング		(有)・無				
授業概要 及び授業方法	<p>学生はこれまで、社会人として活躍するために「基礎学力」、仕事に必要な「専門知識」や「基本的なマナー」など多くの授業科目を学修することで、自らの進路やライフデザインについて考えてきました。</p> <p>さらに、この授業では社会で自分らしく生きるために必要な「教養とは何か」をあらためて問うことを試みます。教員から提供される情報(チャプター毎のテーマ)から、教養に「たしなみ・楽しみ・あそび」などのキーワードを組み合わせることにより、そこから導かれる関心・興味から「教養を身に付ける」方向性を得られるのではないかと考えます。毎回の授業で示されるテーマは多いとは言えませんが、受講生の関心・興味に伴い深堀することにより、自己肯定感や自信に繋がる多くの気づきが得られることを期待し組み立てられた授業内容です。</p>								
関連する科目	キャリア開発実習, キャリア入門, キャリア・デザイン				卒業認定(学習成果)との関連	①、③、④、⑤			
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション ① 授業の進め方、評価方法、課題・レポートについて ② 事前・事後学習(授業時間外の学習)について 2. ライフデザインに繋がるこれまでの履修科目との関係について 3. 「教養とたしなみ」、「教養と楽しみ」さらに「教養とあそび」について考える 4. 「美術館」へ行こう①: アートと対話する 5. 「美術館」へ行こう②: 学芸員からのアドバイス「美術館の楽しみ方・・・瑛九の世界」など 6. 「和」を楽しむ①: 和のうつわの魅力(テーブルコーディネート) 7. 「和」を楽しむ②: 「きもの」の魅力について 8. 「身だしなみとおしゃれ」: 「ふさわしい」と「らしさ」を意識したヘアスタイルとメイクについて 9. 「冠婚葬祭」の知識: その時では間に合わない必要な知識(慶弔見舞の文章など) 10. 「冠婚葬祭」の知識: その時では間に合わない必要な知識(ドレスコードなど) 11. 「人生のデザインとお金」: 人生の不確実性と意思決定 について 12. 「不確実な人生に船出する」: お金の機能や特徴・セーフティネットを理解する 13. 「おもてなし」のしくみについて: 「AI」も「ブラック・プラチナのクレジットカード」も通用しない350年以上続くビジネス業界に学ぶ 14. 「おもてなし」のしくみについて: マニュアル化できないからこそ「おもてなし」 15. 振り返りとまとめ: 「私の魅力再発見」気づきをデザインする <p>※成果レポートを指定日迄に提出する</p>								
授業時間外の学 習	<p>毎回の授業で予告されるテーマや課題について、関連する情報を収集してください。授業で学習したことを復習し応用・考察することが次回授業の準備に繋がるので、授業ごとにレポートの提出を課します。課題にかかる時間を確保してください。レポート作成にかかる時間は個人差があると考えられるため(1時間程度を想定)、特に第15回の授業内容はボリュームがあるので、課題提出期限の厳守と受講生の能動的取り組みに期待します。</p>								
授業の 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「教養とたしなみ・楽しみ・遊び」の関係から「教養ともてなしのビジネス」への関心・興味に繋げる。 それによって自己への関心を深め、自身の魅力に気づき、自己肯定感と自信を得る。 ・社会の中で能力を発揮し「人材」として自分の役割を果たすことと「自分らしく生きる」意欲に繋げる。 								
課題に対する フィードバック	毎回の授業終了ごとにレポート提出を課し、翌週の授業時に振り返り・情報(学びや疑問)の共有をします。				評価方法・基準	課題・レポート提出(50点)、授業への取り組み(20点)、学期末の成果レポート提出(30点)			
テキスト	テキストは特に指定せず、必要に応じてプリントを配付します。								
参考書	授業中に適宜紹介します。								
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・本授業の履修を希望する学生は、2年次前期開科目「キャリア・デザイン」において、一定の成績を修得したことを条件とします。詳細は初回授業時に説明します。 ・企業において実務経験を有する教員が本授業を担当します。 ・外部講師の都合により授業計画の順番を変更する可能性があります。 								